

安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める



奈良1区市民連合ニュース

第5号 (2021年1月10日)

【発行】奈良1区市民連合

- メールアドレス nara1shiminrengo@gmail.com
- ホームページ nara1shiminrengo.com
- 携帯電話 090 9885 9756

奈良1区市民連合が野党への「政策要望書」づくりのための学習会を開催

今回の学習会で、初めて「要望書」の中身に触れたという参加者も多く、市民連合とは何かを知る大きな一歩になりました。



12月6日、奈良1区市民連合は小田川義和さん(市民連合運営委員、全労連前議長)を講師に迎え、奈良県1区の立憲野党への「政策要望書」をつくるための学習会を奈良県教育会館で行い、42人が参加しました。

私たちが市民の願いを、奈良1区市民連合自前の「政策要望書」として練り上げ、1区で、市民と立憲野党の政策協議をすすめるよう

「政策要望書」の意義をわかりやすく講演

小田川さんは、この間の市民と野党の共闘の前進が「立憲野党の政策に対する市民連合の要望書」(9月19日)に反映したことを、

2015年の安保法制反対闘争以降の経緯に照らして解説。国民はコロナ危機を経験したことにより、新自由主義からの転換など新しい政治を求めていることを強調しました。

また、今回の「政策要望書」では、国民が求める新しい政治の理念を前文で打ち出したことや「4本柱15項目」の政策に体系化したこと



小田川義和さん

と、その内容は管内閣の政策と対峙していることなどの意義がわかりやすく述べられました。

地方で政策の追加を

小田川さんは、15項目の政策は議論の基礎のスタート台として提示したもので、(地方の市民連合は)大いに工夫して政策の追加もしていったほしいと助言。

「政策要望書」の言葉が難しいのではないかとという質問に対しては、この要望書は政党に提示するために作られているので難しい言葉も含まれていると説明しました。野党の統一政策を国民に提示する段階では、もつとエッジの効いた政策の押し出しがあるだろうとも述べられました。

市民連合は、市民のさまざまな願いを受けとめ、各党を繋ぎ合わせ、政策を共

有するプラットフォーム(土台)であるという小田川さんの話が市民連合の役割を理解するのにとても役立ちました。という感想も多く寄せられました。



グループ討議のようす

グループ討議が好評

4つの柱毎のテーマでグループでの話し合いを取り入れるなど参加型の学習会にしたことも好評でした。このグループ討議で出された多様な意見や提案も踏まえて、奈良1区市民連合としての自前の「政策要望書」を練り上げていきます。



「市民連合としての運動が進みだしてきた」

12.6 「政策要望書」づくりのための学習会の感想文から (一部を抜粋)

*小田川さんの話はとても良く分かりました。「市民連合はプラットフォーム——目から鱗です。

*とても大事な議論ができたと思います。市民連合のキーワードとしての「プラットフォーム」が新しい発見でもありました。小田川さんのソフトな語り口がとても心地よく、そして素敵でした。

*難しいところもありましたが、貴重で有用な時間でした。他の人たちのご意見を聞くことが民主主義の第一歩として実感できました。このような機会があれば又、参加したいです。

*要望書だけでは難しかったですが、小田川さんのお話を聞き、グループでの一人ひとりのご意見を聞いて自分たちの問題であることが実感できました。政治・人が変わる・変える、その構えが市民連合なのかなとも思います。

*グループに分かれて議論を深くできて良かった。市民連合と政党との話し合いは進んでいるか知らせてほしい。

*市民連合としての運動が進みだしてきたと感じさせてもらえる学習会でした。新型コロナウイルス禍での市民連合の果たす役割が大きいと感じました。

*一般論、総論だけでなく具体的な討論、政策づくり——新しい形の学習会で非常に有効だった。

政権交代を求めるオール野党へ政策提案！

「市民連合の要望書

—いのちと人間の尊厳を守る選択肢の提示を—

- 前文
- 15項目の政策要望(骨子)
- 1. 立憲主義の再構築 2. 民主主義の再生 3. 透明性のある公正な政府の確立 4. 利益追求・効率至上主義(新自由主義経済)の経済からの転換 5. 自己責任社会から責任ある政府のもとで支えあう社会への転換 6. いのちを最優先する政策の実現 7. 週40時間働けば人間らしい生活ができる社会の実現 8. 子ども・教育予算の大胆な充実 9. ジェンダー平等に基づく誰もが尊重される社会の実現 10. 分散ネットワーク型の産業構造と多様な地域社会の創造 11. 原発のない社会と自然エネルギーによるグリーンリカバリー 12. 持続可能な農林水産業の支援 13. 平和国家として国際協調体制を積極的に推進し、実効性ある国際秩序の構築をめざす。14. 沖縄県民の尊厳の尊重 15. 東アジアの共生、平和、非核化

中央の「政策要望書」を土台に
自前のものを練り上げよう

この間、奈良1区市民連合は、(中央の)市民連合が発表した「政策要望書」を土台に、アンケートなどに寄せられた市民の願いを反映させた奈良1区市民連合自前の「政策要望書づくり」に取り組んできました。さらに12月6日の学習会のグループ討議で出された意見や民医連や農民連などの団体からのヒアリングに学び、「私たち市民の政策要望」として練り上げていきます。

市民連合の「政策要望書」の全文へのアクセスは…



QRコード

◆9月19日に市民連合が発表した「政策要望書」の全文は、奈良1区市民連合のホームページで読むことができます。奈良1区市民連合で検索するか、このQRコードでホームページにアクセスしてください。



奈良1区市民連合からの

おねがい

会員の輪を

拡げるためにご協力をお願いします。現在、300人の会員手前！

ニュースの

配布(ポストイン)のお手伝いを。ご近所に10部ほどでも助かります。